

科 目 名	体育講義
単 位	2
教 員 名	田中 克実
授 業 概 要	今日、スポーツは私達の生活の中で非常に大きな存在を占めている。スポーツは、精神的、身体的、社会的に、私たちの生活に潤いを与えてくれる。スポーツ庁は、運動未実施者を減らすため、各政策を掲げている。スポーツを取巻く多様な視点を学修し、スポーツの継承・発展を支える知識を高める。
授業の目的・ 到達目標	スポーツを多面的に知ることをねらいとし、スポーツと健康の関係について理解し、運動未実施者を減らすための、取組について各々が提案できることを到達目標とする。
授 業 計 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. スポーツとは何か 3. スポーツのもつ可能性（健康との関連も含め） 4. スポーツ基本計画（スポーツ庁） 5. スポーツ推進計画（各都道府県の比較） 6. スポーツ倫理 7. スポーツと障がい者 8. 子どもから見たスポーツの存在意義（健康的な心身の形成） 9. リーダーシップ 10. スポーツにおけるプレイの生み出す可能性（生涯スポーツに向けた観点から） 11. スポーツにおける競争の位置づけ 12. 技術指導から見たスポーツ・体育 13. スポーツと栄養 14. 部活動と総合型地域スポーツクラブ 15. 重要ポイントのまとめ 定期試験
予 習・復 習	予習：スポーツ・運動・健康についてのTV等からの情報に興味を持っておくこと。 復習：ノートや資料等を元に復習しておくこと。
成績評価の基準	中間レポート 30% 定期試験 70%とし、 60点(100点満点)以上を評価対象とし、59点以下は不合格とする。

教科書	授業内容資料を「クラスルーム」にて配信。 また、授業プリントを配布する。
参考書	健康スポーツの科学（大修館書店） 教養としての体育原理（大修館書店）
備考・その他	